

創作ワークショップ「銅版画で北斎とリヴィエールに挑戦」を開催しました。

木版畫の北斎、石版畫のリヴィエールの作品を銅版畫で描くワークショップを開催しました。講師にの友安一成先生（広島市立大学名誉教授）をお迎えして、北斎とリヴィエールの作品の中から自分の好きな図柄を“リフトグランドエッチング”という技法を使って刷ります。



1 まずは選んだ図柄を銅板に下書きした後に白い水彩絵具で線を引きます。絵具で描いた線は刷った時に太く濃い線になります。絵をなぞるだけでも意外と大変…!!

3

水と60℃程度のお湯をかけて水彩絵具を流します。



5

リグロイン（灯油）をかけて歯ブラシでこすり、グランドを流し、銅板をきれいにします。



6

腐食してできた線にローラーでインクを詰めて…



2

図柄が描いたら銅板にグランド（防食剤）を塗布します。これを銅板全体に塗ると腐食させるときに絵具の部分だけが腐食し、その溝にインクが入ります。

4

銅板を腐食剤に浸けます。浸ける時間によって刷った時の濃淡に違いが出ます。長く浸けるほど刷った時に濃い線になります。



グランドを塗った銅板

7

銅板と紙を重ねてプレス機をぐるぐる!!



完成!



丸一日という長い時間でしたが、皆様熱中して作業していらっしゃいました。友安先生、アシスタントの方々、そして参加者の皆様、ありがとうございました。